

古代アメリカ学会第十九回研究大会

第一日目：12月6日（土）

■調査速報の部（13:00-16:40）

13:00-13:20 ペルー北部地域の遺跡踏査：地域間ルート試論

13:20-13:40 ヘケテペケ川中流域第6次調査：モスキートZ神殿の発掘

13:40-14:00 ペルー北部ワカ・パルティータ遺跡の神殿更新について

14:00-14:20 パコパンパ遺跡の儀礼的コンテキストから出土した動物骨資料：
資料形成過程の解明に果たすタフォノミー分析の可能性について

14:40-15:00 先コロンブス期の中間領域における祭祀メタテに関する考察
—ニカラグア共和国、コスタリカ共和国での調査から—

15:00-15:20 マヤ南東地域における広域編年確立のための年代学的研究

15:20-15:40 アパートメント・コンパウンドの測量調査概報

15:40-16:00 メキシコ西部、サユラ、サコアルコ盆地における踏査概報

16:00-16:20 ニカラグア太平洋岸の考古学調査

16:20-16:40 ホンジュラス共和国エル・プエンテ遺跡の発掘調査と3Dスキャンニング

山本 睦
鶴見英成/
カルロス・モラレス
芝田幸一郎/
ビクトル・バスケス
鶴澤和宏/
ディアナ・アレマン/
関 雄二

植村まどか
市川 彰
福原弘識
吉田晃章
長谷川悦夫
寺崎秀一郎

第二日目：12月7日（日）

■調査速報の部（09:00-09:40）

09:00-09:20 ワリ帝国における土器の多様性について

09:20-09:40 チャルチュアバ遺跡エル・トラピチェ地区出土石彫について

■研究発表の部（09:40-12:00）

09:40-10:10 アンデス形成期における黒曜石の流通と地域間交流：
カンパナユック・ルミ遺跡出土黒曜石の蛍光X線分析から

10:30-11:00 中期ホライズン開始期の様相：情報の流れに注目して

11:00-11:30 新たな古代アメリカの比較文明論の構築に向けて

11:30-12:00 太陽と月のピラミッドに象徴される古代テオティワカンの世界観

渡部森哉
伊藤伸幸/柴田潮音

松本雄一/
ジェイソン・ネスビット/
マイケル・グラスコック/コリ・カベロ・パロミーノ/リチャード・バーガー
土井正樹
青山和夫/坂井正人/
米延仁志/鈴木 紀
杉山三郎

2014.12.06 Sat.-12.07 Sun.

名古屋大学 東山キャンパス

野依記念学術交流館

主催：古代アメリカ学会

共催：名古屋大学

■お問い合わせは古代アメリカ学会事務局まで
〒338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学教養学部井口欣也研究室気付

E-mail: jssaa@sa.rwx.jp

学会URL: <http://jssaa.rwx.jp/>



名古屋大学

古代アメリカ学会 第19回研究大会・総会

第一日目：12月6日（土）

11：30— ー受付開始ー
12：50—13：00 ー開式の言葉ー

■調査速報の部 (13:00-16:40)

- 13：00—13：20 ペルー北部地域の遺跡踏査：地域間ルート試論 山本 睦（山形大学）
- 13：20—13：40 ヘケテペケ川中流域第6次調査：モスキートZ神殿の発掘
鶴見英成（東京大学総合研究博物館）/カルロス・モラレス（ペルー文化省）
- 13：40—14：00 ペルー北部ワカ・パルティータ遺跡の神殿更新について
芝田幸一郎（神戸市外国語大学）/ビクトル・バスケス（ペルー・アルケオビオ研究所）
- 14：00—14：20 パコパンパ遺跡の儀礼的コンテキストから出土した動物骨資料：
資料形成過程の解明に果たすタフォノミー分析の可能性について 鶴澤和宏（東亜大学）/
ディアナ・アレマン（ペルー・サンマルコス大学）/関 雄二（国立民族学博物館）
- 14：40—15：00 先コロンブス期の中間領域における祭祀メタテに関する考察
ーニカラグア共和国、コスタリカ共和国での調査からー 植村まどか（京都外国語大学大学院）
- 15：00—15：20 マヤ南東地域における広域編年確立のための年代学的研究 市川 彰（日本学術振興会特別研究員PD）
- 15：20—15：40 アパートメント・コンパウンドの測量調査概報 福原弘識（埼玉大学）
- 15：40—16：00 メキシコ西部、サユラ、サコアルコ盆地における踏査概報 吉田晃章（東海大学）
- 16：00—16：20 ニカラグア太平洋岸の考古学調査 長谷川悦夫（埼玉大学）
- 16：20—16：40 ホンジュラス共和国エル・プエンテ遺跡の発掘調査と3Dスキャニング 寺崎秀一郎（早稲田大学）
- 総会 (17:00-18:00)

第二日目：12月7日（日）

■調査速報の部 (09:00-09:40)

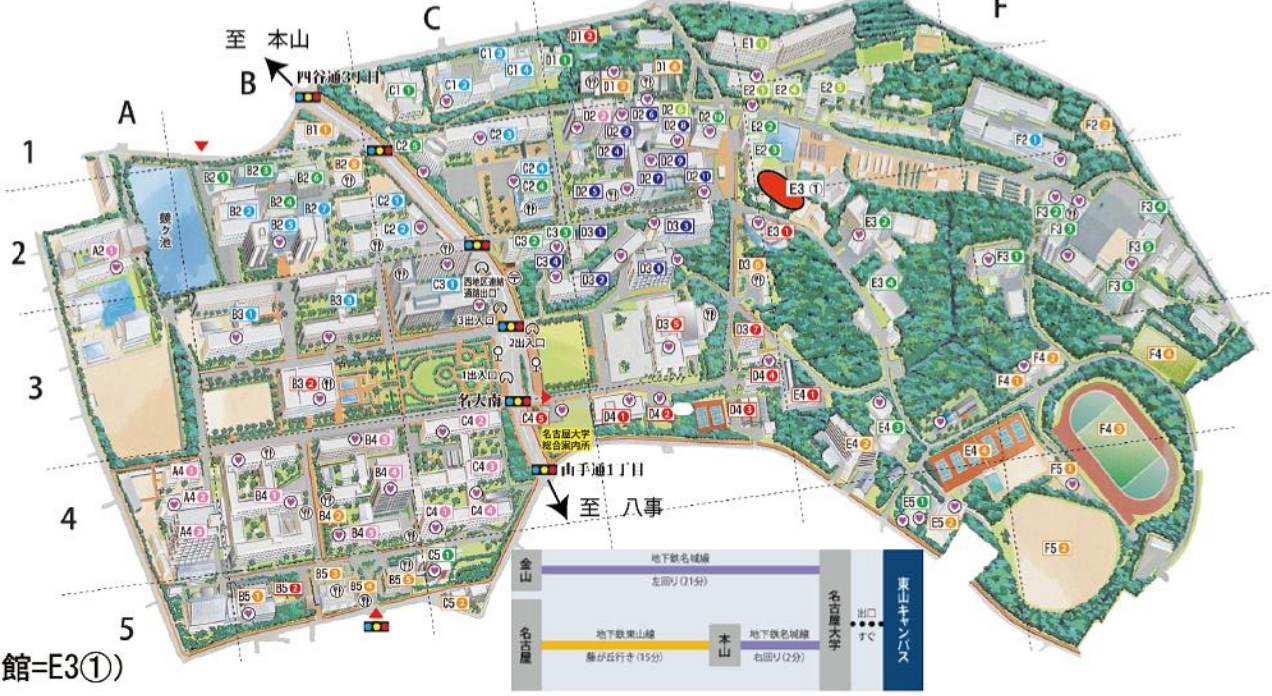
- 09：00—09：20 ワリ帝国における土器の多様性について 渡部森哉（南山大学）
- 09：20—09：40 チャルチュアパ遺跡エル・トラピチェ地区出土石彫について 伊藤伸幸（名古屋大学）/
柴田潮音（エルサルバドル文化庁）

■研究発表の部 (09:40-12:00)

- 09：40—10：10 アンデス形成期における黒曜石の流通と地域間交流：
カンパナック・ルミ遺跡出土黒曜石の蛍光X線分析から 松本雄一（山形大学）/
ジェイソン・ネスビット（テュレーン大学）/マイケル・グラスコック（ミズーリ大学）/
ユリ・カベロ・パロミーノ（ペルー・サンマルコス大学）/リチャード・バーガー（イエール大学）
- 10：30—11：00 中期ホライズン開始期の様相：情報の流れに注目して 土井正樹（日本学術振興会特別研究員PD）
- 11：00—11：30 新たな古代アメリカの比較文明論の構築に向けて 青山和夫（茨城大学）/坂井正人（山形大学）/
米延仁志（鳴門教育大学）/鈴木 紀（国立民族学博物館）
- 11：30—12：00 太陽と月のピラミッドに象徴される古代テオティワカンの世界観 杉山三郎（愛知県立大学）

■会員でない方も資料印刷代（500円）を実費負担していただきますとご参加いただけます。

名古屋大学東山キャンパス案内図



地下鉄名城線
名古屋大学駅下車
2番出口徒歩3分
(野依記念学術交流館=E3①)